

おはなしだより 9月

<年長>

あきですよ

作：柴田 晋吾

絵：津田 真帆

出版社：金の星社

色鮮やかな秋がやってきました。山にも海にも田んぼにも、季節の恵みがもたらされています。秋の訪れを喜ぶ生きものたちに出会える絵本です。



ざしきわらしの

おとちゃん

作：飯野 和好

出版社：BL 出版

里山の一軒家に住みつく、ざしきわらしのおとちゃん。今はだれも住んでいない空き家に、新しい家族が引っ越してくる事になり、ちょっとそわそわ。里山でのちょっと不思議な出来事を描いた妖怪絵本です。

<年中>

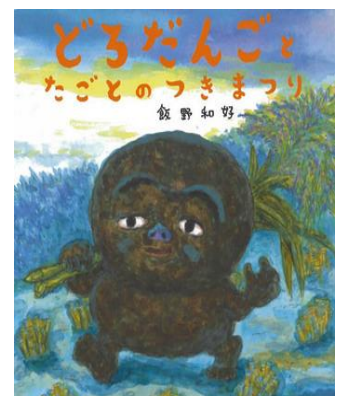
どろだんごと

たごとの つきまつり

作：飯野 和好

出版社：BL 出版

日でも続きで食べものがなくなり、おなかをすかせたかっぱのかっぺい。大きなきゅうりを運ぶ、ふしぎなおじいさんを見て、いそいで後をおいかけますが…？ はたしてかっぺいは、無事にきゅうりを食べられるのでしょうか？



おちばいちば

作：西原みのり

出版社：ブロンズ新社

さっちゃんが、どんぐりのお馬さんに乗ってやってきたのは、なんとも不思議な「おちばいちば」。木の実で作ったごちそうや、おちばのスカート、ずらりと並んだおちばの魚など、さっちゃんはにぎやかな市場を大満喫。するとそこへあらわれたのは、大きなキツネ！はっぱを頭に乘せると……

<年少>

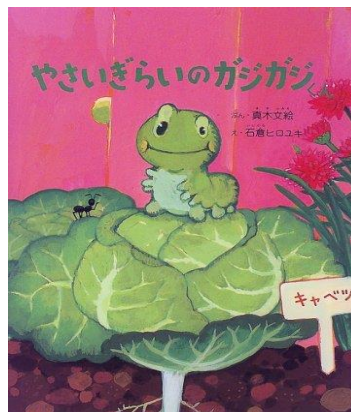
やさいぎらいのがじがじくん

作：真木 文絵

絵：石倉 ヒロユキ

出版社：福音館書店

アゲハの幼虫ガジガジくんは、ミカンの葉を食べつくし、サナギになる寸前だった。それとも知らずにポットくんは、次々と野菜を運んできますが……。庭での小さな事件話。



14ひきのあきまつり

作：いわむら かずお

出版社：童心社

子どもたちとおばあちゃんが森の中でかくれんぼをしていたら、あれ！ろっくんがいない！！みんなでさがしていると……。秋になると読みたくなる絵本です。